



## 対訳

- [Act -1](#)
- [Act -2](#)
  
- [Act](#)
  
  
- [Act](#)
  
  
- [Act](#)

## アリアヘジャンプ!

- [手紙の場](#)
- [いいの泣くままにしておいて](#)
- [オシアンの歌](#)

## 資料

- [あらすじ@オペラ座の怪人が見たい!](#)

[PR] [Amazon.co.jp](#)

## 訳者より

- kiyohayaです。ariodanteさんが第3幕の「手紙の歌」の部分など翻訳してくれていましたので、残りの部分を翻訳しました。
- 2011年10月9日にNHKFMで放送された同年5月のパッパーノ&コヴェントガーデンの公演を録音していて、これを聞きたいと思ったのが翻訳しようと思ったきっかけです。何しろ、フランス語は全くわからないので、Google翻訳やExcite翻訳の英訳を頼りに、手探りで翻訳しました。誤訳等多いとは思いますが、大体の流れはつかめるかと思います。もし間違えているところなどあれば、どんどん修正してください!
- 原作のゲーテの「若きウェルテルの悩み」は、高校時代に読んで感動したのを覚えています。今回翻訳しながら、第4幕「ウェルテルの死」の部分では、なぜか涙が浮かんできました。マスネはそんなにメジャーではないですが叙情的な音楽は素敵だと思います。

## 管理人より

- オペラ対訳プロジェクトは「ウィキ」です。できるだけ多くの翻訳ボランティアの推敲によって、よりよい訳文を目指しています。
- 「ウェルテル」の対訳はひとまず完成しています。訳文の修正を希望される方は、[メンバー登録](#)（自動承認）のあと修正をお願いします。訳文修正の際は先人への敬意をお忘れなく。
- 「ウェルテル」の対訳はパブリック・ドメインです。訳文を修正し書き換えたテキストも、すべてパブリック・ドメインとして扱います。
- 全面的に訳し直したいという場合、管理人が新たにテンプレートを用意します。[お問い合わせ](#)ください。

## Blogs on ウェルテル

- [2011年12月](#)
- [望月哲也リサイタル](#)
- [樋口達哉、仙台フィル「絆」コンサートに出演 そして遂にソ ...](#)
- [望月哲也 Wanderer vol.3@王子ホール](#)
- [春風よ、なぜ私を……？ 『チャイコフスキーがなぜ ...](#)
- [「タイスの瞑想曲」・・・ジュール・マスネ作曲の美しい旋律！](#)
- [12-05 No.7-3](#)
- [オペラ「Werther」@ウィーン国立歌劇場](#)
- [ランカトーレ&アルベロの饗宴](#)
- [ラヘル・フレンケルさんの曲目](#)

[ブログをもっと読む](#)

## ウェルテルとは

- ウェルテルの54%は血で出来ています。
- ウェルテルの38%は陰謀で出来ています。
- ウェルテルの5%は媚びで出来ています。
- ウェルテルの3%は利益で出来ています。

